

賢材研究会 平成 20 年度活動報告

(財)鉄道総合技術研究所

1. 活動概要

(1)交流会への参加

- ・第1回学術技術交流会(平成20年6月20日 YKKAP(株)黒部事業所)

(参加者:山田聖治)

発表件名:鉄道構造物の維持管理とセンシング・モニタリング(山田聖治)

- ・夏季研修会(平成20年8月29~30日 デンカ平岩保養所)

(参加者:武居泰)

- ・第2回学術技術交流会(平成20年9月26日 千葉大学ケミレスタウン)

(参加者:武居泰、大屋戸理明)

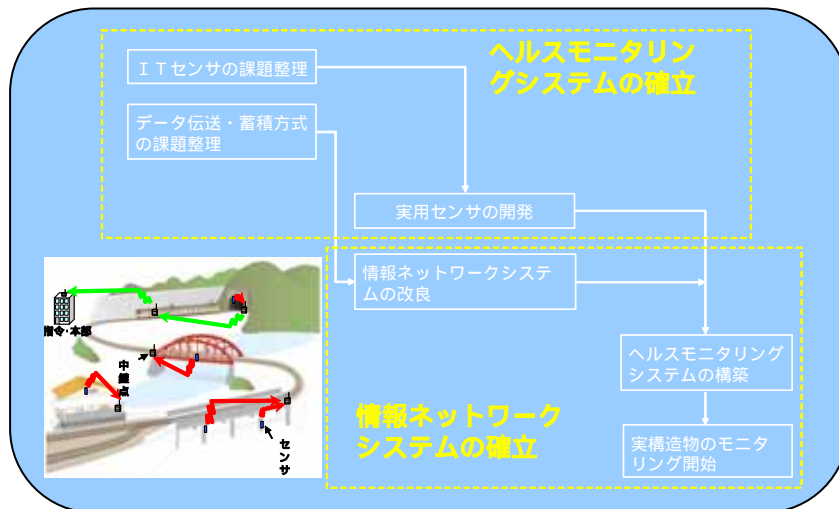
- ・総会および第4回学術技術交流会(平成21年3月19日 清水建設(株)技術研究所)

(参加者:武居泰)

(2)研究活動

鉄道構造物のヘルスマニタリングに関する研究として、鋼構造、コンクリート構造、土・基礎構造、トンネル、建築の各分野において、センサー技術、損傷評価技術、情報伝達技術に関する基礎的研究を実施し、実用化に向けたプロトタイプを作成した。今後、システム化に向けてさらに開発を進める予定である。

なお、研究概要については第1回交流会で報告している。



2. 賢材研究会メンバーとの関係

- ・駅・車両基地の上家(屋根)を対象とした融雪システムに関する研究開発

積水化成工業の協力により、PTCヒーターを使用した融雪システムに関する基礎実験結果を踏まえて、当該システムを建設中の駅舎上家へ仮施工し、融雪効果等の確認がなされた。

以上